

## 令和4年 第3回 教育委員会定例会議事録

招集日時 令和4年3月23日（水曜日）午前10時開会／午前11時30分閉会

招集場所 加賀市民会館2階 第2会議室

教育長 山田利明

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子

会議列席者 梶谷事務局長、公下次長兼学校指導課長、宮永次長兼教育庶務課長、上出生涯学習課長、池端中央図書館長、山下山中図書館長、左古教育総合支援センター所長、田中スポーツ推進課長、鳶崎文化振興課長  
重谷教育庶務課リーダー

令和4年第3回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 令和3年度、最後の教育委員会定例会になりました。前回は2月22日に定例会を行なったわけですが、その2日後にロシアがウクライナに侵攻という信じられないことが起こりました。また東北の方や能登半島でも地震があって、今日の新聞を見ますと台湾でも地震があったということで、この1カ月で考えさせられたことは、この平和やこの安定した日常がいかに脆いものかと。あつという間にあんなひどい状態になってしまうということで、我々が教育を通してどう対応できるかということ、やはり平和教育ということと防災教育をしっかりと推進していくことが大事だなと思いました。

あと今朝、他市ですが、いじめの報道がありました。これはどこでも起こり得る話でありますので、加賀市でもしっかりといじめに対してアンテナを高く、早期に把握して対応することが大事だと改めて思いました。

最後に、先週行われた三木小学校の111回目の最後の卒業式に参加させていただきました。やはり地域の人たちの地元、学校への思いがひしひしと伝わってまいりましたし、来週の日曜日には閉校式ということで最後の式が行われますけど、しっかりと区切りをつけていくことが大事かなと思いました。ただ卒業した子ども達の表情は「次、中学校へ行ったら」ということで後ろを向いておらず、前を向いて嬉しく思いましたし、三木小学校の子どもに限らず、新年度になると子ども達は新しい気持ちで4月を迎えるというふうに思います。そういう気持ちを教育委員会としても応援してあげることが大事だなと思いました。年度変わりはいつも思うんですが、寂しさと新しい希望ということで、希望の方へ気持ちを持っていくことが大事かなと思います。

それでは審議事項に入ります。本日、審議事項が7件です。議案第10号、小学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の解嘱及び委嘱について宮永次長お願いいたします。

- 議案第10号 小学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の解嘱及び委嘱について  
宮永次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいでしょうか。

それでは議案第 10 号、小学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の解嘱及び委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第 11 号、加賀市社会教育委員の委嘱について上出課長お願いいたします。

● 議案第 11 号 加賀市社会教育委員の委嘱について

上出課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 確認ですが、任期は 2 年間となっていますよね。例えば校長会の会長さんなど充て職の場合は、任期が 1 年でということもありますよね。その場合は別の方が選ばれると思うんですけども、そのときは代わりの任期ということで別の方が入ってこられるということでしょうか。

○山田教育長 上出課長、お願いします。

○上出課長 そのようなかたちもあるかと思えますし、現在の方につきましては、校長会の会長が代わったときも継続して、ご本人様と会の方で了承が得られれば 2 年間続けていただいている場合もございます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第 11 号、加賀市社会教育委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第 12 号、加賀市地区公民館の館長の任命について上出課長お願いいたします。

● 議案第 12 号 加賀市地区公民館の館長の任命について

上出課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 公民館の館長さんの年齢要件というのはあるのでしょうか。

○山田教育長 上出課長、お願いします。

○上出課長 年齢要件は特にございません。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。来年度は例年になく 8 人の方が代わられるということです。

それでは議案第 12 号、加賀市地区公民館の館長の任命について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第 13 号、加賀市文化振興審議会委員の委嘱について鳶崎課長お願いいたします。

● 議案第 13 号 加賀市文化振興審議会委員の委嘱について  
鳶崎課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 委員さんの所属団体の中に、もう解散したという団体があると聞いておりますが、これは正しいものになりますか。

○山田教育長 鳶崎課長、お願いします。

○鳶崎課長 ご指摘いただいた竹本委員につきましては、最初聞きとりをしたときにはボランティア大学があったんですが、今は解散されたということで、その辺を含めて今後聞き取りをしまして、どういう届け出なのかご本人に確認をしたいと思います。

○篠原委員 もうご存知でしたら、やはり正確なものを出していただけないかなと思います。大切な委員さんの審議になりますので、その点をご留意いただけないかなと思います。

○鳶崎課長 差替えができる期間であればすぐに差替えます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第 13 号、加賀市文化振興審議会委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第 14 号、加賀市文化財保護審議会委員の委嘱について鳶崎課長お願いいたします。

● 議案第 14 号 加賀市文化財保護審議会委員の委嘱について  
鳶崎課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 度々申し訳ありません。この役職の中に間違いがあります。山口先生は今年度の段階で辞められたとお聞きしていますので、この資料自体がいつの資料なのかわかりませんが、出されるのであれば正確なものを出していただけないかと思ひます。よろしくお願ひいたします。

○山田教育長 鳶崎課長、お願いします。

○鳶崎課長 2 年前の委嘱のときの資料でそのままに日付を替えただけになっていました。今後注意します。すみませんでした。修正して提出したいと思ひます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第 14 号、加賀市文化財保護審議会委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。

続きまして議案第 15 号、加賀市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について畷崎課長お願いいたします。

- 議案第 15 号 加賀市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について  
畷崎課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第 15 号、加賀市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。

続きまして議案第 16 号、加賀市スポーツ推進委員の委嘱について田中課長お願いいたします。

- 議案第 16 号 加賀市スポーツ推進委員の委嘱について  
田中課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○山下委員 表の中に専門スポーツという枠があって、委嘱された方の中に専門スポーツがなしという方が何人いらっしゃいます。もちろん専門スポーツのあるなしは関係ないと思いますが、このなしの方々についての選考基準みたいなものがあればお願いします。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 選考基準の中に特に専門スポーツがないといけないことはありません。実はなしとなっている方々は各地区の方から推薦で出ている方になるんですが、地区の中でいろいろ選考いただいて、特に専門スポーツはないんですが、年齢的に若い方または積極的にご協力いただけそうな方をご推薦いただいております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 これはお願いなんですけど、他の委員さんのところにも年齢が書いてありました。もしよろしければ、どなたが何歳か私もよくわからないので、やはりスポーツをされる方は全体的にはお若い方を中心にしていただいた方が、加賀市のスポーツ振興のためにも良いんじゃないかなというふうに感じますので、それも含めて年齢を書いていただければと思います。次回で結構ですのでお願いいたします。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 おっしゃる通りかと思ひます。実をいうと年齢が個人情報になるということと、あとはスポーツをやるにあたって年齢は関係ないということで、今回代わられた方で以前の方は 80 代の方もおられました。年齢にかかわらずやっけていただくという意味合いであえて削除してしまっていたんですが、教育委員さんにいろいろ選考していただく中では年齢もひとつ目安になるということで、今後は掲載させていただきたいと思ひます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第16号、加賀市スポーツ推進委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

以上で審議事項は終わります。続きまして報告事項に入ります。報告第11号、令和4年3月加賀市議会定例会の答弁について宮永次長お願いいたします。

- 報告第11号 令和4年3月加賀市議会定例会の答弁について  
宮永次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 最初の川下議員さんのご質問について、私もお聞きしたいことがあります。やはり教育総合支援センターが耐震基準を満たしていないと。答弁にも書かれていますが、昭和47年に建設されて築50年が経過しているということですが、やはり通っていらっしゃるお子さんには安心して安全な施設に通ってきていただきたいと思っています。交流プラザさくらに移転するという話もありましたけどなくなってきましたし、いろんなところができませんでしたというご答弁だと思うんですが、今のままで大丈夫なのか、子ども達の状況は左古所長いかがですか。

○山田教育長 左古所長、お願いします。

○左古所長 自分達も子ども達を預かっている身として、大変普段から気を使いながらおります。修理などをあげればきりがありませんが、なんとか建物が保っていて、子ども達の目の前に危険性が見えないというところでなんとか運営しているところです。確かに補修もありますし、消防設備関係のところもこういうところを改善してほしいというご意見も専門家からもいただいておりますので、今おっしゃる通り、どこかに移転というお話も考えていただけると有難いなというところです。

○篠原委員 不登校でなかなか学校に行きづらいというお子さんに、安心して良い環境で学んでいただきたいと常々思っています。今、各地で大きな地震が起きていますよね。もし震度6、7になってくると非常に怖いものがあります。やはり管理をなさっている左古所長も大変ご心配のことだと思いますので、早急に考えて各候補地をあたっていただきながら、子ども達が安心安全で、そして楽しく学べる施設に移っていただけたらいいんじゃないかと私個人としては思っております。よろしくご配慮をお願いいたします。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 黒崎小学校のフリースクールについては公然かと思いますが、今の山中の旧看護学校を使用されるという話になりました。これについて結構黒崎と距離があるわけなので、先方からの依頼だったのか、こちらからここにありますよと提供されたのか、どういった経緯だったのかここで話いただけることがあればと思います。

○山田教育長 宮永次長、お願いします。

○宮永次長 管轄が医療センターの方になりまして、実際、詳しい情報を確認できていないと

ころはあるんですが、実際のところそこに高校生や大学生の方が多く入られるということ聞いております。あと何人かは中学生も入ると聞いてはいるんですが、正式にどうなのかというところは確認できていません。もしそうなった場合は、おそらく車での送迎になるのではないかと、あくまで想定なので、今回4月以降また旧黒崎小学校でフリースクールをするということになりましたら、そういうところも確認した上で協議したいと思います。

○山田教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 今回、議員さんの中でも関心が高い、社会のウェルビーイングを実現する学校づくり事業というのが出てまいりました。先般の教育委員会の定例会の中で、次年度以降の教育趣旨のところにウェルビーイングを実現する学校づくりという言葉が出てきて、それを説明された Teach For Japan の責任者の方が、これからはこの言葉が当たり前になりますよというお話だったので、それはそれで受け止めないといけないのかなと感じておりました。前回、教育大綱についての話し合いで説明を受けたんですが、それに対しての論議が進んでいないのではないかと感じましたので、また早い段階でそういうことを踏まえた論議を進めていってほしいと思います。よろしくお願いいたします。

○山田教育長 宮永次長、お願いします。

○宮永次長 おっしゃる通りかと思います。そのように考えておりますので、教育大綱の中身についてもご審議というか、中身を精査していただきながらということで考えております。よろしくお願いいたします。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 ウェルビーイングは文部科学省などいろんなところから発信されていますけれども、ウェルビーイングという言葉日本語に直すと非常に多様な意味があります。そういった日本語で我々が普通に理解できるような資料があれば提出していただければ有難いと思います。

○山田教育長 宮永次長、お願いします。

○宮永次長 どういうことなのかと聞かれる機会がかなりありますので、理解しやすいような資料をまとめたいと思います。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第12号、令和3年度市内小中学生の新型コロナウイルス感染状況について公下次長お願いいたします。

- 報告第12号 令和3年度市内小中学生の新型コロナウイルス感染状況について  
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○棟委員 小学生だとほとんどワクチンを打っていないと思うんですが、症状としてはどうなんでしょうか。重症化しているんですか。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 事案ごとの症状をすべて把握しているわけではありませんが、重症化しているとは聞いておりません。熱が上がってそのあとすぐ下がったりとか、待機期間では元気になっている子もたくさんおりますので、普通の風邪みみたいな感じが多いと聞いております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○佐野委員 小中学校はわかるんですが、高校生の感染者数などはわかりますか。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 正直、高校は管轄外になりますので把握はしておりませんが、家族内感染ですとか、家族が罹ったので待機していると聞いています。実際の数はわかりません。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第13号、小・中学校入学式 祝辞について公下次長お願いいたします。

- 報告第13号 小・中学校入学式 祝辞について  
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第14号、令和4年度 学校閉庁日について公下次長お願いいたします。

- 報告第14号 令和4年度 学校閉庁日について  
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第15号、加賀市スポーツ推進審議会 委員改選に伴う推薦依頼について田中課長お願いいたします。

- 報告第15号 加賀市スポーツ推進審議会 委員改選に伴う推薦依頼について  
田中課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○山下委員 先ほどのスポーツ推進委員会の委嘱と時間がどうしても前後してしまうものですから、3月24日提出といっても、たぶん新年度新しい委員さんでのスポーツ推進委員会の会合があるかと思います。この5番6番についてどのように考えておられるのかお聞きしたいです。

○山田教育長 関連してございますか。

○篠原委員 締切等々もありますけれども、できるだけ事後のことがないようにと以前からもお願いをしてきました。ですから今回は新年度発足する前に事前にとということでやむを得ない措置だと思いますけれども、わかっていることに対しては前もってやるというのが当然のことだと思うので、やはり締切日をもう少し早くしていただくとか、いろんな工夫をなさっていただいて、この定例会に間に合わせるようなご努力をしていただけないかなと思います。事後の承諾、あるいは事がスタートしてからの承諾では非常にまずいので、ぜひご注意をいただけないかなと思います。よろしくお願いいたします。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 今回もう少し早く推薦の依頼をさせていただいて、提出期限の方ももう少し早く

しておけばよかったということは認識しておりますので、今後はそのように対応したいと思っております。推薦依頼先の5番6番はスポーツ推進委員会となっております。こちらについては、先ほどご承認していただきましたスポーツ推進委員の中から出ていただくかたちになるかと思いますが、その辺の兼ね合いも十分検討した上で、矛盾が生じないようなかたちで対応したいと考えております。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第16号、「加賀温泉郷マラソン2022」について田中課長お願いいたします。

● 報告第16号 「加賀温泉郷マラソン2022」について

田中課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○山下委員 ランナーの参加要件の中のPCR検査について、大会当日という言葉があります。大会当日のPCR検査の対応はできるのでしょうか。抗原検査であれば対応できると思うんですが、PCR検査は特に当日は日曜日ですので、当日に即決断というのはできないんじゃないかと思うんですが、いかがですか。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 このPCR検査について、各ランナーへのお知らせの中で詳細をお示しさせていただくんですが、PCR検査はあくまでランナーご自身の負担で、ご自身で受けていただくということにさせていただいております。当日、できなかった方に対して、会場でPCR検査を受けられるような対応ができると本当はいいのかもしれませんが、事前にそういったことを周知してしまうと、皆さんPCR検査を受けずに会場に来てしまうかもしれず、大変な混乱になってしまうということもありますので、会場でのPCR検査は予定していない状況になっております。ランナーの方々には事前にPCR検査を必ず受けてきていただくようにということでお願いをさせていただいております。また開催日の3日前から開催日までの間ということで、4月14日以降になりますので、検査結果が大会に間に合わないということが出てきてしまうと、せっかくご来場いただいたランナーが参加できないということにもなってしまいますので、そういうこともないようにわかりやすく丁寧に説明をしてみたいと考えております。

○山下委員 基本的にPCR検査と抗原検査を混同されているような感じです。例えばこの文言をPCR検査ということにするのであれば、3日前から当日もしくは前日までに結果のわかる陰性証明が発行されるPCR検査とかにしておかないと、PCR検査を当日受けても結果は翌日に出ます。ですからこの文言は少し検討されて、医療センターとか先生にもお話を聞いて、当日検査を受けても結果は出ませんので、ちょっと書き方に問題があるんじゃないかと思うので、これは訂正をお願いしたいと思います。

○田中課長 3日前から開催日までの間には、開催日ですと間に合わないことになりますので、ご指摘ありがとうございます。そのようにしたいと思います。

○山下委員 提案ですが、3日前から前日の日付の入った陰性証明の提示をしてくださいというふうにしていただければ、要するに陰性証明があれば良いというふうにされれば良いのでは

ないかと思ひます。その辺を少しご検討いただけたらと思ひます。

○田中課長 担当課の中でもつい先日から検討をしている状況で、情報を整理している最中になりますので、今、ご助言いただいた内容も踏まえて、きちんとランナーの方に説明できるようにしてまいりたいと思ひます。

○山田教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 PCR検査の陰性証明があればいいということなんですよね。抗原検査の陰性証明ではダメなんですよね。そういったこともごちゃごちゃになっているので、整理をしていただいて、3日前と書いてありますが、何月何日から何月何日までの陰性証明書を持参してくださいといった方がランナーとしてはわかりやすいんじゃないかと思ひます。PCR検査なのか抗原検査なのかということもありますし、それぞれ自己負担額も違いますよね。たぶん抗原検査の方が安いんじゃないのかなと思ひますけれども。もうランナーが申し込まれたので、参加しやすいように、明確に何日から何日までのPCR検査の陰性証明というふうに書かれた方が一番わかりやすいんじゃないかと思ひます。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 今、ランナーからの問い合わせで電話が鳴りやまない状態になっているんですが、ランナーの方にお伝えする情報を、担当者の中できちんと情報共有した上で対応をしないといけないということで、本日の朝に打ち合わせをしました。その中で抗原検査とPCR検査がありまして、なぜPCR検査かといいますと、当然医療センターの先生にも相談した上で、PCR検査のみでお願いしたいということを先生からも指示を受けているんですが、抗原検査というのが実は抗原定性検査と抗原定量検査の2種類があります。抗原定量検査の方ですと、PCR検査と同等の精度が見込めるものになるんですが、抗原定性検査ですと、精度が比較的低くなってしまうということがありまして、抗原定量検査ならオッケーですと、もしお知らせをしてもランナー側で、定量検査と定性検査を誤ってということが非常に多くなってしまうので、当日、定性検査だったので残念ながら参加できないというわけにはいきませんので、そういったことも踏まえて、はっきりわかるということでPCR検査に統一させていただいております。細かい理由までランナーの方に説明すると、「私は違いがわかっているんで、定量検査をやらせてください」とおっしゃる方が出てきてしまいますので、理由に関しましては、医師の相談にもとづいてPCR検査のみを対象とさせていただいておりますということで、問い合わせがあったときにはお答えしたいと考えております。PCR検査の検体の採取の日は4月14日以降でないといけないということでお答えをさせていただきたいと考えております。それよりも前に検査を受けて、検査結果が出るのがその期間中というふうに誤解を招いてもいけないと思ひますので、その辺もはっきりとわかりやすいように周知をしていきたいと思っております。

○山田教育長 伝え方が難しいですね。

他、ございませんか。

○山下委員 4,000人もいらっしゃいますので、おそらく検査をされなかった方とか、提出ができなかった方がいらっしゃると思ひます。その方々への対応についてご検討をされていますでしょうか。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 当初の参加要件から変更しておりますので、全然知らずに当日会場に来てしまう

方も当然出てくるかと思えます。そういった場合、会場でどのように対応するかはきちんとマニュアル化しておきたいと思っております。どういう状況で来られたかも把握した上で、必要に応じて、参加キャンセルと同様に返金の対応ができるようにはしたいと思っております。検査を受けないといけないことを知らずに来てしまった、周知が足らなかったのではやむを得ず参加させてあげるといふことになってしまうと、感染防止対策というものが曖昧になってしまいますので、確実に周知に努めて、そういった事案が出ないようにしてまいりたいと思っております、どうしても出てきた場合には、キャンセル対応で返金するかたちにはできないか検討したいと思っております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○棟委員 受ける場所で違うと思うんですが、PCR 検査は今いくらくらいなんですか。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 いろんなパターンがあるんですが、郵送でやりとりをされる場合なら 7,000 円前後かかります。例えば 10 人単位でまとめて検査キットを購入したら、割引になって 4,000 円くらいでできるパターンもあります。また 3 月末までの対応となっておりますが、石川県の場合ですと、ドラッグストア等で無料での PCR 検査もあるんですが、これが 4 月に入っても利用できたら非常に有難いと思っていたんですが、実は石川県では基本的には 4 月からはイベント等に参加するために検査を受けるなら、対象にならないということと、薬局等に尋ねると、必ずしも 3 日以内に検査結果をお出しできると判断できないので、こればかりはご本人の判断で、あとで苦情を言われても困りますということはおっしゃっている状況となります。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

以上で報告事項は終わります。続きましてその他ということで、前回の定例会での保留案件、展観施設のボランティアガイドについて宮永次長お願いいたします。

● 展観施設のボランティアガイドについて

宮永次長 説明

○山田教育長 続いて小中学校の「ふるさと学習」の状況について公下次長、お願いいたします。

● 小中学校の「ふるさと学習」の状況について

公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 これを受けて、教育委員会としてどのような見解をお持ちでしょうか。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 以前に小学校でも 1 施設増やすとか、中学校でも新しい施設を増やすということで、ずっとお話ししていたと思えます。実際に小学校で 1 つ増やすとしたらどこがいいのかも見ているのと、こちらがここに決めましたとするのがいいのか、地域柄でその施設に行くのがいいのかということで、そこは委員会の中でも検討していきたいものです。ただ学校のやりや

すいかたちでふるさと学習を進めていきたいと思います。中学校もカリキュラム的にどこか1つの施設を必ずというのは少し内容的には難しいところがあるんですが、ただ学校が取り組んでいることを中心に、サポートするかたちでふるさと学習を進めていきたいとは考えております。その点はまた指導主事等とも話をしながら、ふるさと学習は大事だと思っていますので進めていきたいと思います。

○篠原委員 実はふるさと学習の現状について非常に悲観をしておりました。私の知る範囲では、特に中学校ではほとんどなされていないのではないかと。例えば地域連携のところでも、職業人を招いて職業体験講話はある中学校で毎年やっていることですが、これはどちらかというところとふるさと学習というよりも、キャリア教育の分野ではないかなということもありまして、やはりもっと地域に出ていかないといけないと思います。しかし中学校においては、いわゆる教育課程の問題等もあります。中学校の社会科の副読本の活用については、6校中5校ということで、やっていない学校もあるんだと初めて知りました。そういうことをきちんと教育課程の中に位置づけて、年間指導計画の中に入れていただかないと、それを伴った授業というのがなかなかしにくいです。特に社会科の場合でしたら、一般的な地理とかで、いわゆる郷土の学習がどうしてもなおざりにされている場合が多くあります。総合的な学習に時間において行なう場合においても狙いが違いますので、もっと地域に密着した内容や題材を学ぶ手立てを講じていただけないかと思います。そのためには年間指導計画にきちんと位置付けないとなかなか進まないのではないかと痛感しております。資料を見ると、山中地区では熱心にやられているなと思いますが、私は大聖寺地区ですがやはりまだまだかなと感じております。やはりもっとふるさと学習を進めていくためには、ウェルビーイングの教育を進めるためにも、地元のことをきちんと把握しないといけないと思います。一番大事なルーツ、基本的なベースがふるさと学習にあるのではないかと。ふるさとを誇りに思えるような子ども達を育ててあげたい。そのためには何度もいいますが、年間指導計画の中に位置付けないとどうしようもないです。そこを強くお願いをしたいと思います。

○公下次長 ありがとうございます。総合的な学習の時間の中で、1、2、3年でそれぞれふるさと学習をきちんと設定している学校も何校もあります。ただ教科的な部分での取り組みの設定は、例えば先ほどの社会科の学習帳なども地理の分野で一部だけ使っているとか、そういうものもあるので、活用の部分についても、もしかしら今までも先生方が代わった中で知らない部分とか、そういうところは指導主事を通じて学校でも伝えていき、活用してもらえような働きかけもしたいと思います。

○篠原委員 加賀市の副読本「加賀市の歴史」の利用状況が小学校で7校で寂しい状況ですよね。「わたしたちののびゆく加賀市」はきちんとカリキュラムの中に入っています。だから23校全部やっているんです。ということは「加賀市の歴史」はカリキュラムに入っていないんです。だからできないんです。なので熱心な先生だけが取り組んでいると、これを見ればはっきりわかります。総合的な時間は子どもが自分たちでテーマを決めて、それに対して自分たちの方法で探求していくんですが、やはりテーマくらいは、1年生はこれをやるんだと、その中にふるさと学習をきちんと入れてほしいです。発展的にふるさとを学べるようなカリキュラムの指導をぜひしていただけないかと思っております。以上です。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それではその他のその他ということで何かございますか。

○篠原委員 前々回から話題になっておりますし、議会でも取り上げられました、私塾にもう取り組んでいらっしゃると思うんですが、その状況を教えていただきたいです。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 今、61名の子ども達が学習しております。希望された方が全員学習できるようにしております。オンラインと対面を併せながら塾の講師の方々に指導をしていただいている状況です。

○篠原委員 もう少し詳しくお願いします。例えばどの地区でやっているのか。どういう時間帯でやっているのか、どういう内容をやっているのか、それも併せて教えてください。

○公下次長 地区としては、中学校校区全部なんですけど、今回2月、3月ということで、時期的なものもあったかもしれませんが、錦城地区、橋立地区、片山津地区、東和地区、山代地区では1、2年生です。山中地区は1年生の応募がありませんでしたので、2年生だけがやっています。多いところ少ないところがありますけれども、一番少ないところは1名のところもありますし、多いところは15名というところもあります。時間帯は、ひとつは部活動がない水曜日、あるいは木曜日の4時半くらいからやっております。もうひとつは部活動が終わったあとで6時半とか、そういった時間帯にやっております。内容は英語と数学をやっております。塾の方のいろいろなノウハウもあり、いろんなやり方がありますが、教材を使って、独自の教材も利用しながらとか、問題を解きながらひとりひとり個別に進路に合わせた対応をしているとか、そういうかたちでやっております。オンラインについても指導主事の方も入りながら、最初はトラブルもあったんですが、今はそういうかたちで進めております。

○篠原委員 会場は各中学校でやっていらっしゃるんですか。

○公下次長 会場については、地区会館や市民会館を利用しております。学校は使用していません。

○篠原委員 3月いっぱい終わると思うんですが、しっかり検証をしてほしいです。子ども達はどんな感想を持ったのか、塾の指導者の先生方はどんな感想を持ったのかということも併せて、今後、継続されると伺っていますので、例えば4月以降はどういうかたちで継続していくのか。2月3月の検証を行なった上で、今度はどういうかたちで行なった方が一番望ましいのか。私が予想したよりは若干応募者が少ないなという印象を持ちました。もっと大勢の方が来るのかなと思っていたので意外でした。今回と今後のやり方を検証して進めていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○公下次長 2、3月の検証の期間で、時間帯の設定もよかったのかとか、部活動の件もあったので、どう応募したらよいかわからなかったところもあるかと思います。今回の検証を踏まえながら、子ども達、あるいは塾の方、学校の方にもいろいろ調査しながら、4月当初スタートは難しいですが、一番の目的は子ども達がわかって、そして自己肯定感を高めて、学習意欲が高まるようなことが目的なので、そこに繋がられるように来年度以降やっていきたいと思っています。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは次回教育委員会定例会日程について宮永次長お願いいたします。

- 次回教育委員会定例会日程について

○山田教育長 それでは4月27日水曜日、午前10時からということで予定に入れておいてください。

それでは以上で第3回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。